

人事委員会議事録（第1710回）

1 開催日時

令和5年6月26日（水）15：00～16：40

2 開催場所

兵庫県人事委員会 審理室

3 会議に出席した者

委員	田中基康	委員長
	鈴木尉久	委員
	長尾真	委員
事務局職員	古川卓哉	事務局長
	西谷智子	任用課長
	井上博尊	給与課長
	中原恵子	任用課副課長兼給与課副課長

開 会

第1号議案

議事録の承認を求める件

人事委員会議事録（第1709回）について、審議の結果、原案どおり承認した。

第2号議案

事務系職種（大卒程度）採用試験筆記試験合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（6月28日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

人物重視という現行の考え方も一理あるが、筆記試験にもう少し積極的な意味を持たせるべきではないか。

第3号議案

獣医師採用選考試験最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（6月27日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

第4号議案

技術系職種採用試験（春日程・経験者）最終合格者決定の件

任用課長が、標記試験の実施状況、合格基準及び合格発表日（6月28日）等を説明した後、同試験の合格者（案）を諮り、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

入庁後の退職状況はどうか。

（事務局）

普通退職者数は増えており、仕事内容のミスマッチが要因の一つと聞いている。

（委員）

退職者による欠員等も含めて採用予定者数を決めている。そうだとすると、民間だと、その年の試験で優秀な人が多ければ先に確保するということも考えられるが。

（委員）

柔軟に採用できる仕組みをさらに考えていきましょう。

第5号議案

事務系職種・技術系職種（高卒程度）採用試験実施要綱決定の件

任用課長が標記要綱（案）を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

第6号議案

採用選考並びに職務の級及び号給決定の件

給与課長が、各任命権者から請求のあった採用選考（発令予定令和5年7月1日又は同月5日）並びに職務の級及び号給について説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

（委員）

技監とはどのような職なのか。

（委員）

土木部門全般について専門的な観点から部長への助言等を行う。

第7号議案

職員の給与に関する規則の一部を改正する規則制定の件

給与課長が、標記規則の改正内容等を説明し、審議の結果、原案どおり決定した。

報告事項1

新しい働き方の推進に関する取組

任用課長が、標記に関する取組について報告した。

報告事項 2

事務系職種・技術系職種（高卒程度）ガイダンスの実施

任用課長が、標記ガイダンスの実施について説明した。

(委員)

令和4年度の第2回ガイダンスの参加者数28名は少ないのではないか。

(事務局)

例年3月に実施しており、令和3年度の参加者数32名とほぼ同じである。高校生の就職活動が本格化する時期などとの関係から、例年7月に実施している第1回ガイダンスとは参加者数に差が生じている。

閉 会